



容器包装のリサイクルについて

飲み物や食べ物は、みんな容器に入っていたり、包装に包まれています。
中身の品質をおいしい状態で守ったり、ばい菌によって腐ったりしないように。
また、運びやすくいろいろな工夫がされている「容器や包装」。

種類も、プラスチック・PETボトル・ガラスびん・紙・缶などさまざまです。
こういった容器や包装は、みなさんが飲んだり食べたりした後、お住まいの市町村
のルールにしたがって出すと、素晴らしい資源に生まれ変わることができるのです。

① わたしたちにできることは？

3R

Reduce リデュース
ごみを減らす

Reuse リユース
繰り返し使う

Recycle リサイクル
資源の再利用



買いものはMYバッグで



過剰包装Noサンキュー



詰め替え容器を利用



リユースびん



繰り返し使える
牛乳びんや
ビールびんなどは
お店に戻そう

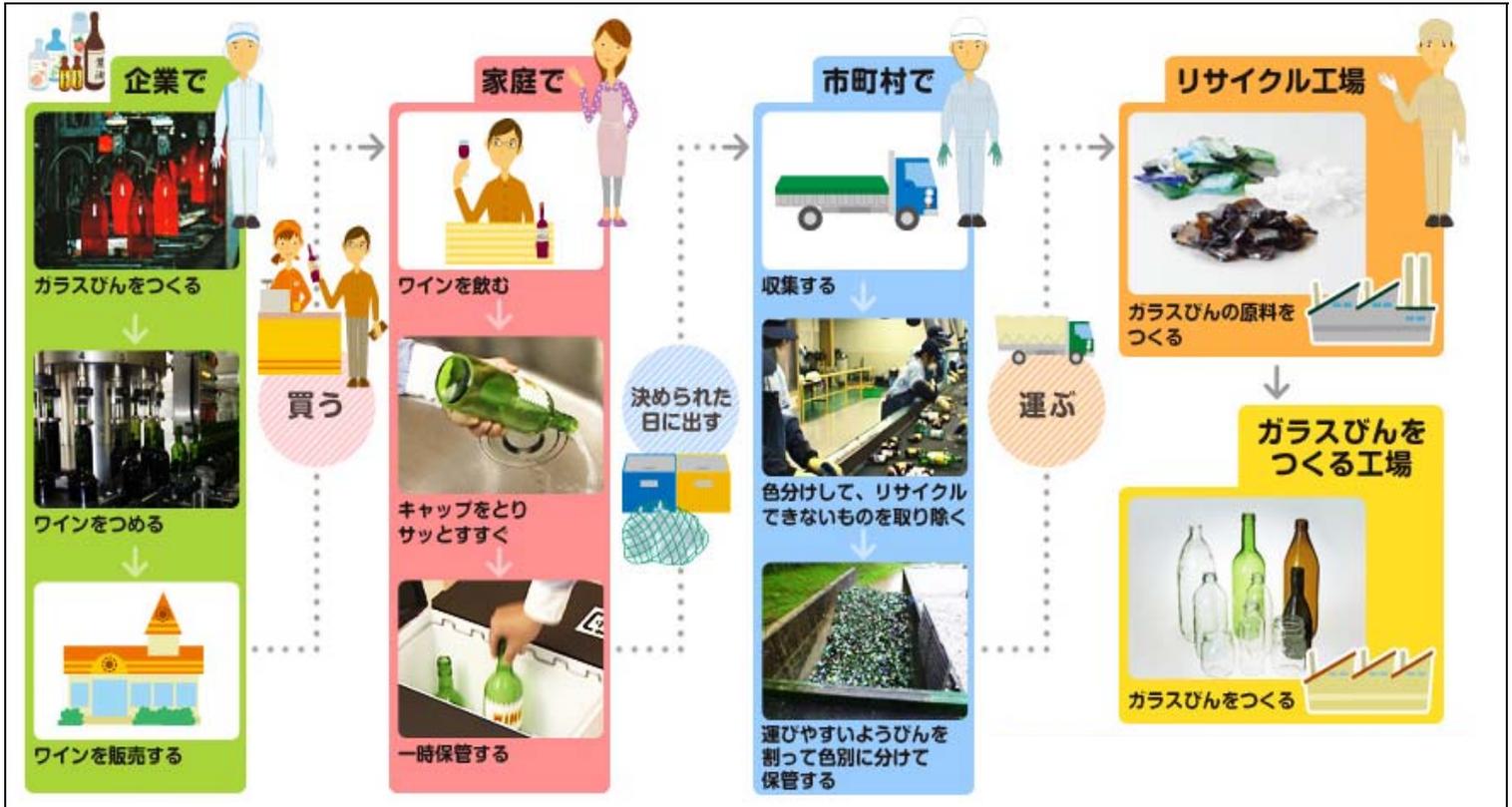
分けて出そう



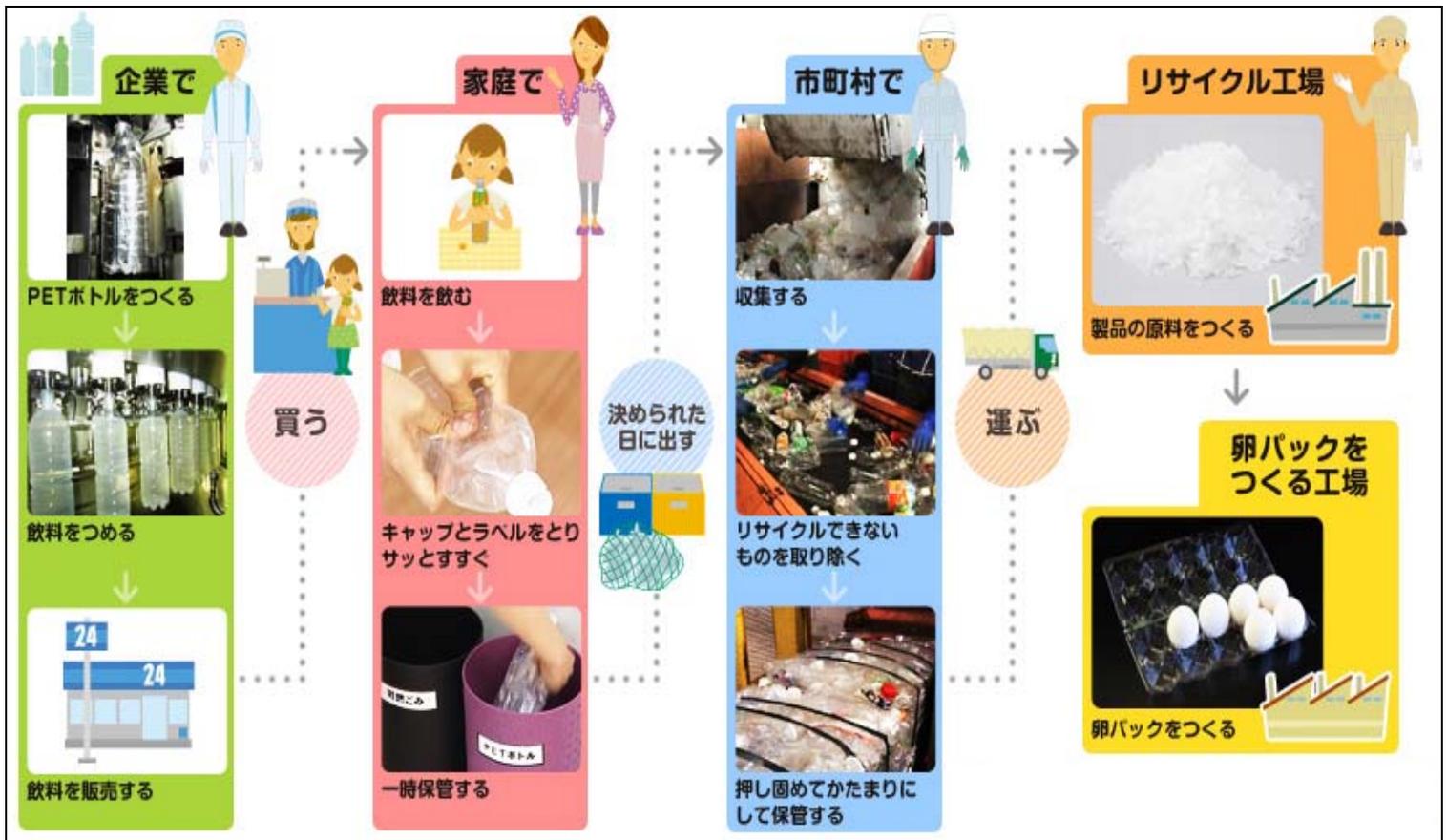
捨てればごみ、
分ければ資源!



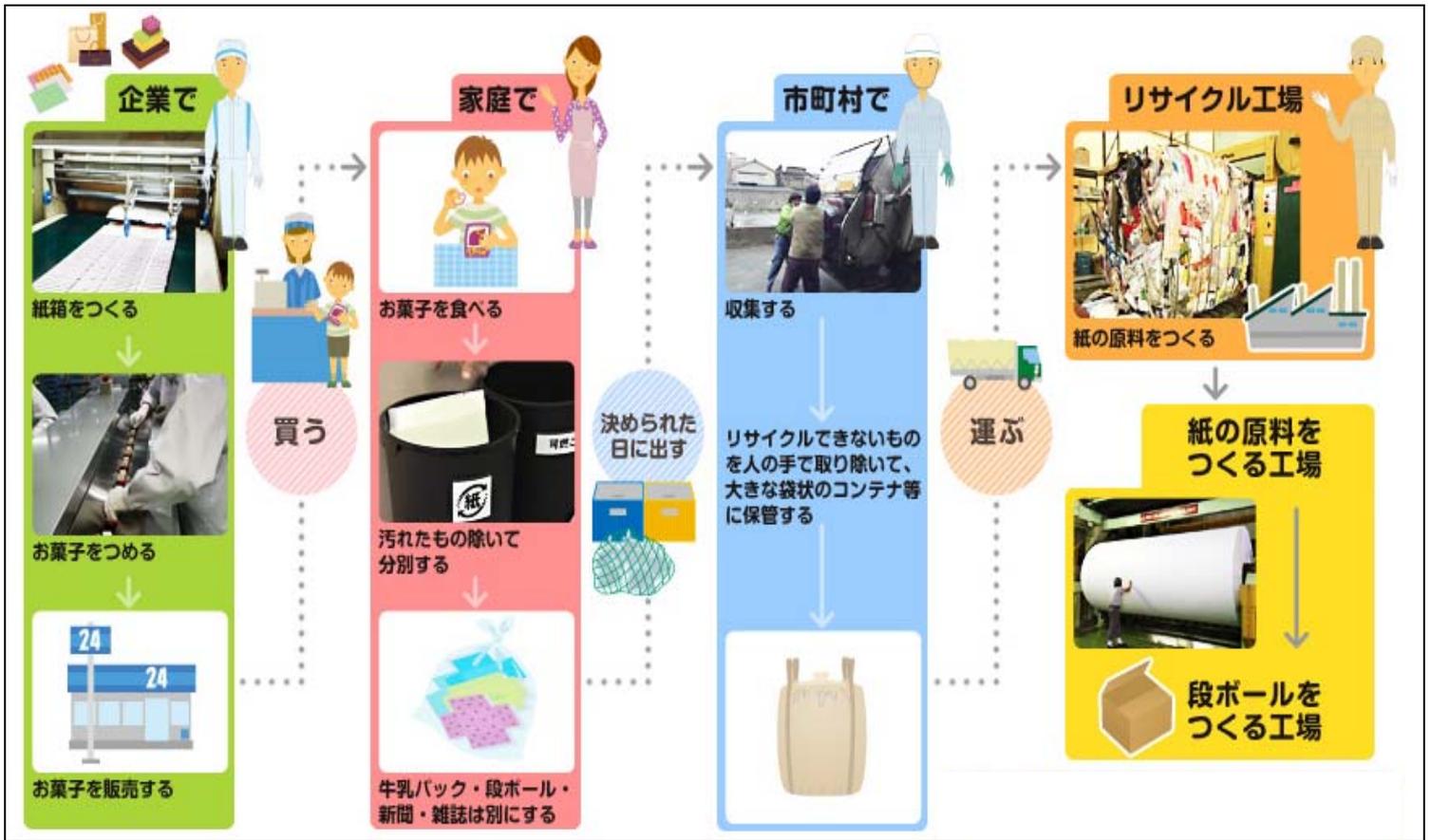
② リサイクルの流れを見てみよう 【ガラスびん】



【PETボトル】



【紙】



【プラスチック】



③ 容器包装かどうかのポイントは？

やり方でいう「容器」「包装」とは、商品を入れたり包んだりしているもので、中身を出したりすると不要になるものです。

容器包装（例）

※ふたやキャップ、発砲スチロールやシート状の緩衝材も容器包装です



容器包装ではないもの（例）

中身が商品ではないもの



- ・家庭でつけたラップ
- ・手紙やダイレクトメールの封筒
- ・景品の袋や箱

中身を出したり使ったりしたあとに必要なもの



- ・CDやDVDのケース
- ・本のカバー
- ・楽器やカメラのケース

容器包装とみなされないもの



- ・ラベル、ステッカー、シール
- ・テープ、ひも
- ・にぎり寿司の中仕切り

商品そのもの



- ・ガラスコップ・食器
- ・飲料パックのストロー
- ・コンビニでもらうスプーン
- ・バケツ、洗面器、計量カップ

④ 分けて出すときのポイントは？

分別方法は市町村によって異なります。お住まいの市町村のルールにしたがってください。

ガラスびん



キャップを外して
サッとゆすぎましょう



PETボトル

サッとゆすいでキャップと
ラベルを外し、
つぶして小さくしましょう



ラベルが取りにくい場合や
キャップのリングは
そのまま大丈夫



紙製容器包装



汚れが取れにくいものは
リサイクル以外の分別区分へ

プラスチック製容器包装

中身を使い切って
汚れがついているものは
サッとあらいましょう



汚れが落ちないものは
リサイクル以外の
分別区分へ

刃物などの危険物や医療系廃棄物をリサイクルに出さないで！



このマークを目印に分別しましょう

